

## 会 議 録 (要旨)

会 議 名	平成 2 3 年度行政評価委員会第 5 回行政改革推進分科会
開 催 日 時	平成 2 3 年 5 月 1 7 日 (火) 午前 1 0 時から正午
開 催 場 所	町民会館 第 1 会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：木村委員、伊藤委員、大神田委員、瀧委員、中村委員 欠席者：湊委員 事務局：栗原企画課長、高橋企画係長、企画係坂本
報 告 事 項	なし
議 題	1 正副会長の互選について 2 第 3 次行政改革大綱実施細目 平成 2 2 年度実施状況について 3 その他
傍 聴 者	なし
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載。同一内容は一つにまとめた。)	<p>1 開会 栗原企画課長により議事が進められた。 事務局から会議の成立についての説明と資料の確認が行われた。</p> <p>2 議題 (1) 正副会長の互選について 正副会長の立候補者はいなかった。伊藤委員より会長に木村委員の推薦があった。他の委員も異議はなく木村委員が会長に決定した。また、副会長については、木村委員より、湊委員の推薦があった。 (事務局より、湊委員は欠席だが、各委員の異議がなければ、副会長へ就任することについての了承は事前にいただいている旨説明した。) 他の委員も異議はなく湊委員が副会長に決定した。 (また、会議終了後に湊委員にはその旨連絡し、再度了承をいただいた。)</p> <p>(以下、木村分科会長により議事が進められた。)</p> <p>(2) 第 3 次行政改革大綱実施細目 平成 2 2 年度実施状況について 事務局から説明を行った後、各委員からの意見聴取及び質疑応答を行った。 各委員からの意見及び質問並びに事務局の回答 (中村委員) P. 1 の 7 町内の子ども会や寿会等で、子どもやお年寄りはいるが、役員のなり手がいなく組織化できていない状況がある。年次計画に町内会単位の統合、合併を取り上げたほうが現実的ではないか。 (事務局) 行政改革の実施状況というこうことで、経費減のことについての取組実績になってしまったところはある。担当の地域課では、長期総合計画での施策推進的な部分で動き始めている。</p>

(伊藤委員)

年次計画において検討、運用が多く、目標数値があいまいである。もっと具体的な数値を出し、取組みを明確化する必要があるように思う。

(中村委員)

各項目をどこまで改善できるかが重要であると思う。何が問題であり、どこまで取組んでいるかがわかる資料を情報公開した方がわかりやすい。

(事務局)

各課では行政評価シートにより、各事業の計画に取組んでいる。行政評価シートと行政改革大綱実施細目が連動できるように取組んでいきたい。

(中村委員)

第4次長期総合計画を見させてもらったが、とても良くできている。長期総合計画を進めていくには、関係団体と連携していかななくては実行できない施策がある。しかし関係団体には長期総合計画を知らない人もいる。協働で事業を進めていかななくてはいけないのに関係団体の意識が低い。協働事業策定等を計画に入れたほうがよいのではないか。

(伊藤委員)

P. 2の18

3団体実施できない明確な理由が記載されていない。例えば、関係団体に年3回説明会を開催する等の目標値を設定することができるのではないか。目標値を設定することを前提として計画を立てて欲しい。目標値を設定することで職員の意識改革にもつながるのではないか。

(中村委員)

目標値の設定はむずかしくはない。経費削減以外にも、目標値はある。

(事務局)

効果額の欄については、各課には金額でなくても実績としての効果を示して欲しいと依頼したが、空欄の課もあった。各課への意識徹底を図りたい。

(木村会長)

効果額の空欄が多い。昨年の分科会で効果額の空欄を改善して欲しいと意見があり、昨年の広報7月号にも、分科会での意見を職員に浸透させ、職員意識を高めて欲しいと記載されているのに残念に思う。

(伊藤議員)

効果額に記載がないと、自己満足になってしまっているのではないかと思う。住民ではなく内部の評価のための実績にしか見えない。住民に対しての実績を意識して欲しい。また、P. 1の9、12、13等のようにあたりまえになっているものを細目にする必要はないのではと思う。

(中村委員)

住民は目で見える評価が一番わかりやすい。ぜひ、目で見える評価をして欲しい。

(事務局)

昨年の広報7月号では文章の配置、写真を入れる等、見やすい工夫をした。

(中村委員)

課題を整理する時に、重要度のランクをつける。いつまでに、どのような手段で、どのくらいのコストがかかるのかを決める。各事業もランクを設定して、広報に掲載したほうがわかりやすいのでは。

( 瀧委員 )

P . 5 の 7 8

健診が無料ということで良く利用させてもらっているが、受益者負担を検討しているということを実施細目 で知った。この中からいくつか重要度の高いものをピックアップし広報等に掲載することになると思うが、住民によって重要度が違うので、詳細を知りたい場合はホームページで検索できるようにしてみてもどうか。

( 事務局 )

ホームページから調べられる状況にしておくのは今後も必要である。

( 中村委員 )

受益者負担のあり方よりも、受診率を上げていくことのほうが計画として重要に思う。

( 事務局 )

行政改革というイメージはどうしても何かを削るというイメージがついてしまっている。また、今回の資料については、平成 2 1 年度と比較するというところで、昨年度と同じ様式であることをご理解いただきたい。

( 中村委員 )

第 4 次長期総合計画、第 4 次行政改革大綱が始まったので、重要度のランク付け、手段、コスト等をこれから検討していただきたい。

( 3 ) その他

( 事務局 )

第 4 次行政改革大綱について、資料のとおり説明。

宮城県多賀城市に支援物資を輸送したことを資料のとおり報告。

閉会 正午